

試験事例 〈穀物〉



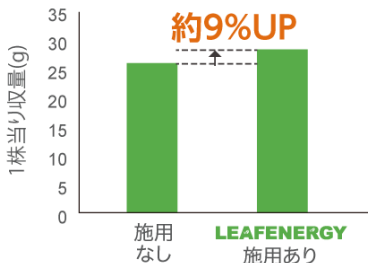
水稲 | 収量比較・食味

●収量（2020年）

水稲（ハツシモ）試験場所：岐阜県

圃場：A

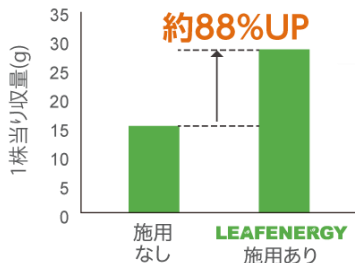
約9%UP



- 栽培条件:梅雨前の6月9日定植
- 施用条件:500ml/10aを希釈して苗に散布(6月7日)

圃場：B※日照不足下

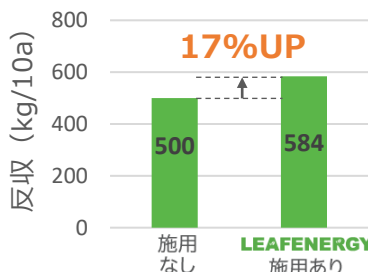
約88%UP



- 栽培条件:梅雨中の6月25日定植
- 施用条件:500ml/10aを希釈して苗に散布(6月24日)

●収量（2023年）

水稲（いちほまれ）試験場所：福井県



- 栽培条件：5月20日移植 9月16日収穫
- 施用条件：出穂前に4倍希釈してドローン散布（8月2日）

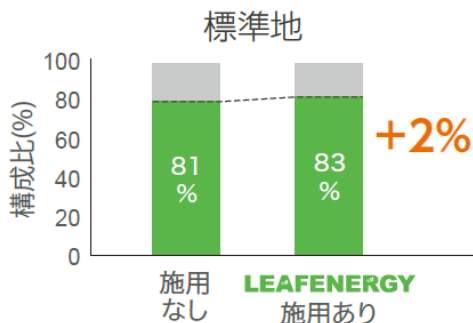


LE散布

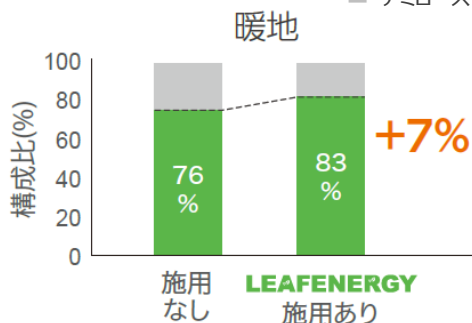
無処理

●お米の粘り、歯応えを上げるアミロペクチンの割合

■ アミロペクチン
■ アミロース



- 作物:水稲(品種:ミネアサヒ)
- 試験場所:愛知県
- 施用条件:500ml/10aを希釈して苗に散布(6月7日)



- 作物:水稲(品種:ニコマル)
- 試験場所:宮崎県
- 施用条件:500ml/10aを希釈して苗に散布(6月7日)